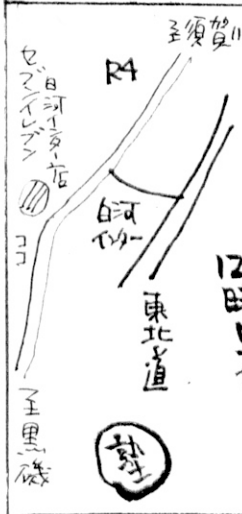
寺崎組新聞

第百三十八号

組会地決定!!

令和三年度パチパチ

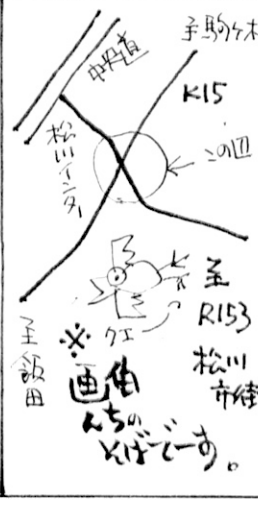
9月18日(土) 福島県西郷村 白河インター出口 セブンイレブンP 12時集合



7月17日(土) 群馬県みなかみ町 奥平湯泉の 遊神館

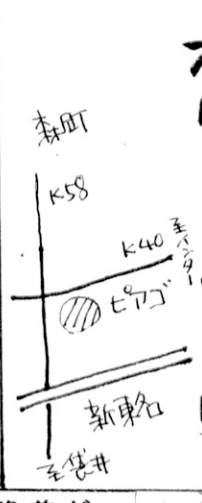
5月3日～5日 山梨県韮崎市 小武川林道 コンバットキャンプ場

11月20日(土) 長野県松川町 中央道松川インター出口付近 12時集合



12月18日～19日 山梨県韮崎市 御座石鉱泉下

令和4年3月19日(土) 静岡県森町 遠州森掛川インター出口 スーパーヨシヅヤP 12時集合



宴

車での参加可
参加費3,000円
なしの宴会

塾

バイクのみ
組長と林道野宿します。
参加費 5,000円

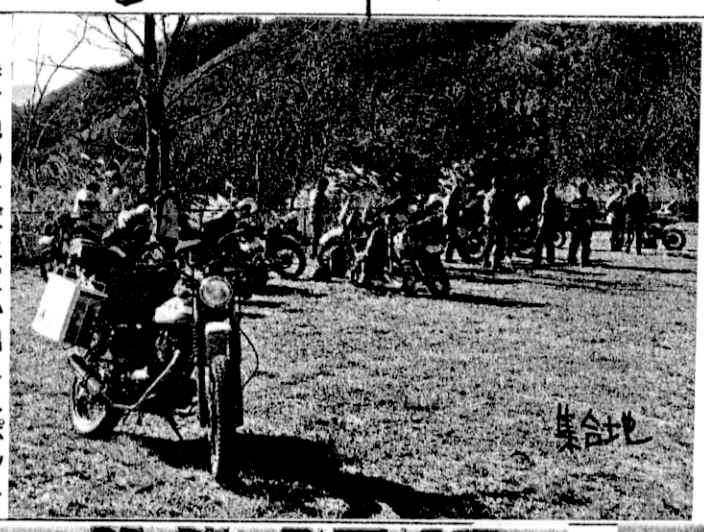
結構寒い 高原野宿塾!

188回組会報告

今回のリポートは私・カバがお届けさせていただきます。

コロナの影響で、GWの宴が中止となったため、実に8か月ぶりの組会参加となりました。夜明け前に出発して、ひたすら中央高速を走っていたところ、後輪から空気漏れ。この後、休憩の度にミニポンプでシコシコやる羽目に・・・。何とか時間までに集合地に到着～。

なんちゃって?DR250の組長、同なんちゃって!DRのゴミさん、やっぱり排気量疑惑DRの北さん、怪しいTL125のロッカーさん。修理完了WR250の地下ちゃん、ジェベル250XCの0型地蔵様、TTレイド250のサンペーさん、XLR250R改のひらりんさん。そしてオンロードバイクでの参加、スペシャル250TRの柴田さん、400x!の村松岡さん。私こととカバはいつものKTMです。総勢11名ものモノ好きが集まり、今回の組会となりました。



集合地のそばに買い出しスポットが無い為、いつもと違ってまず林道。美しく紅葉が始まった山中を駆回り晩飯+αの調達に向かいます。そこそこ荒れた林道をものともせず走り抜けていくオンロードバイク。後ろから見ていても全く危なげ無くそれどころか、気を抜くと離されてしまう現実に色々と危機感を感じてしまうのでした・・・。柴田さんは撮影も兼ねて下さって、前に後ろに移動してます。それでも遅れることが無いのは流石としか。それにしても寒い!。風が止んで、陽が照っていると実に快適ですが、それ以外は結構な冷え加減。今晩は熱燗にしようか、ビールを減らそうとか考えてしまいます。

害獣除けの柵を何か所か通り抜け、本日の買い出しスポットに到着。慎み深い野宿者達は、駐車場の隅にバイクを止めます。無論、身障者用スペースは避るマナーも守ります。ジンギス用の肉はあるのに、野菜の小パックが無いとか、妙に総菜類の値段が高目とか、少々戸惑います。ともあれ無事に買い出しを終えて、来た道を少し戻ります。林道途中の少し広くなった斜面が本日の宿。皆三々五々広場や林の中で設営。水なところがほとんど無い?のでチョット苦労しましたが、ほどなくテント村が完成。穏やかな雰囲気が漂い、全員集まって開栓?の儀式。やぁやぁお疲れ様でした、と互いを労い、和やかに酒宴が始まります。・・・ここのところ組員の平均年齢が高止まりしているためか?こっちの方がメインになっているような・・・。

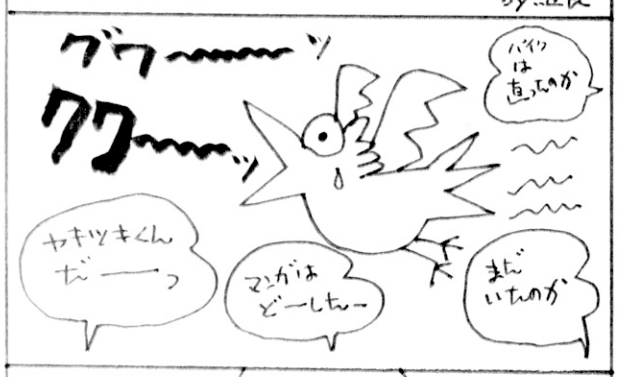
そうこうしているうちに料理が廻り始め、焚火も安定してきて盛上り。いつものように中島みゆきさんの曲だけでなく、懐かしの昭和歌謡曲等も流れます。話題はやはり新型コロナウィルスの事が多いようです。今回、不参加の組員の健康状態の話になり、かなり大変な方も少なくないようで・・・。皆さん、健康に戻って一緒に走れる事を楽しみにしております!。星が綺麗です。時折強い風が吹き、それに伴って寒さも厳しいものに。焚火と酒でで対抗していましたが、一人また一人とテントに入ります。いつものお地蔵さんも、今回は自ら入って行かれたご様子。ほどなく、お開きとなりました。深夜、用足しでテントを出ると正に満天の星。久しぶりに天の川を目にしました。

翌朝、斜面のおかげでテントの端にずり落ちた状態で起床。なんとなく首やら肩が痛いです・・・。素晴らしい好天です。そして寒い!温かい朝食で身体に活を入れます。空気が乾燥しているのか、テントに霜が降りることもなく、スムーズに撤収完了。私はタイヤに空気を・・・、見事にほぼ抜けてました。携帯用ポンプで実に500回以上シコシコやって、ようやく走行可能に。

さて、出発!。途中まで昨日走った林道を戻り、その先へ向かいます。落ち葉で路面が分からないところや深い轍になっている道もあります。

コロナくん

by.組長



塩川ダム組会　一人一言

●ハーマツの旦那の勇気と、根性に乾杯ですよー！（オガタ）

●雲一つ無い秋晴れで、微かに残る紅葉の中気持ちよく走れました。２０２１年はテネレ号リベンジか？気持ち良く走れるのか？乞うご期待。（サンペイ）

●定番化する塩川ダム塾、「ナナーズ塾」と命名しましょうか？（地下鉄）

●買い出しは、ナナーズのはしごでした！井出さん、野宿地の無断拝借、何卒ご勘弁のほど・・。（ゴ三浦）

●１年ぶりの組会参加でしたが、晴天の中で久々の林道走行や野宿を楽しめました。組長じきじきに荷物の積みかたをご教示いただいたり、カバさんに腰痛治療していただいたりと、皆さまに助けていただいた組会でした。来る年はなんとか参加回数を殖やしたいですね（，，＞＜）（ひらりん）

●最終日の帰りが一番寒かった！皆さん今年もよろしくお願いします！（ロッカー）

●新兵器４００Ｘでオフロードはちょっとキツかった。（村松岡）

●久々の信州路、しかしイメージどおりに身体は動かず、林道ではスッテンコロリン、でも久々の林道野宿旅を楽しめました！（北脇）

●久々に楽しく林道を走れました。空気漏れの為、筋肉痛でしたが・・。タイヤにからかわれた！（カバ）

久々に寒～い！　年末小武川宴会

１８９回組会報告

今年も、この日がやって来ました年末小武川野宿宴会！

世間はコロナ騒動で、人が集まって宴会なんて、とんでもないと言った所でしょうが、我々組員にはあずかり知らぬ所、３密とは無縁の露天野宿宴会なのでノープロブレム！

さて転職をしてからは、行動の自由度は格段に良くなったが、休みが思う様にはならない。新入社員はつらいなあ（笑）。しかしそこは組会の為に、なんとか有給を取って３連休ゲット！

いつもの様にパッパと準備を済ませ、早朝５時過ぎに自宅を出発。途中の積雪状況が少し不安だが、スタッドレスも新品にした事だし問題なし。中津川で高速を降り、１９号を北上し権兵衛を抜けて伊那、高遠から杖突峠を越えて、２０号へ。雪は木曽福島辺りで少し周辺に残る程度でちょっと拍子抜け。いつもの様にデリシアで買い出しを済ませ、一路小武川を目指し１３時前に現着。もっと先着組が居るかと思いきや、地下鉄サンバーが１台のみ。挨拶もそこそこに取り敢えず宿泊体制を整えて少し遅い昼飯とする。ウダウダしているうちに三々五々組員達が到着する。

薪集めなどしているうちに解禁時刻となったので、いつもの様に乾杯となり宴が始まる。初日の参加者は組長を筆頭に、地下鉄、北脇、ゴ三浦、カバ、村松岡、尾形、半蔵、杉山、サンペイの１０名だったかな？

例年であれば、組長特製の薪ストーブとドカシー小屋が設営されるが、今年は原点回帰？と言う事で、焚き火を囲んでの円陣スタイル。間髪入れずに各人の料理が回る回る。やがて日が落ちると、シンシンと冷えてくる。少し足のつま先がピリピリするので、間違いなく氷点下になりつつある中で宴会は進む。今年は何時になく冷え込みが厳しそうだ。うっかりその辺に水の入った焼酎容器を放り出して置くとシャーベット状に凍っていた。いつもの様にいつもの如く宴は佳境に入り、早々に組長は就寝、お地蔵さんは最近、自力で寝床へ帰るし、転がりそうで転がらないゴ三浦氏は意外と粘る。焚き火を囲み、取り留めの無い話をしながら夜は更けて行く。用を足しに行って夜空を見上げると、今にも降ってきそうな星空がそこにあった。

しかし寒い！　寝床の足元に置いておいた水が少し凍っていた。ここまで冷えたのは何年ぶりだろうか？焚き火の輪に加わり朝食のラーメンを茹でながら、目覚ましのコーヒーをすする。さて今日は１日フリー、何して過ごそうか等と考える。なんとも贅沢な悩みだ。周りはと言うと、朝から飲んでる奴や、耳聡く軽トラのエンジン音がおかしいと車をいじり始める者、家のリフォームついでに出て来たガラクタや、ゴミにしか見えない元レインウエアやライディンググラブなどを燃やす者、おもむろにプラモデルを取り出し組み立て始める者、虎視眈々と今夜に備えて料理の下ごしらえをする者、皆思い思いに過ごす。そうこうする内に本日帰宅組が数人、後ろ髪を引かれながら帰宅の途について行く。お疲れ様でした！！

今日はひらりん氏が合流する筈だが、昼を過ぎても来る気配がない。「解禁はまだか！！」などと声が上がり始める頃、ＮＥＷジムニーで颯爽と到着。組員達の間では家族サービスポイントが足りなくて、行かせて貰えないのでは等の声が上がっていたが、何でもお得意様からの修理依頼対応で遅くなったとの事、御苦労様です。

すかさずひらりん氏、それまでの遅れを取り戻さんと猛チャージをかける。そして昨夜に続き、各人の料理が廻り出す。寒い時期なので鍋物が多い。しかし、いい加減に作る量を学習してもらいたい物だ。１０年前ならいざ知らず、もうみんな佳い年なのだから、そろそろ腹八分目と言う訳には行かないのだろうなあ～。流石に２日目ともなると、少し落ち着いた？雰囲気の中で宴は続く。昨夜も聞いた様な話がリピートされている様な気がするのは、デジャビュでは無いと思う・・・きっと・・・。昨夜の飲み疲れや、朝から飲んでいるせいもあり、今日は早めの御就寝となる人がチラホラ。焚き火も熾き火になった２３時前、宴はお開きとなったのでした。

３日目の朝、昨夜の鍋の残りや水の入ったポリタンなど、屋外に放置した物は全て凍てつき、冷え込みが厳しかった事を物語る。残り物処理と言う名の朝飯を済ませ、ボチボチと帰り支度を進める。

ゴミや焚き火の後片付けを済ませ「それでは良いお年を！！」の一声を残し、皆それぞれ帰路について行く。この野宿宴会が終われば、いよいよ年の瀬だなあと、いつもながらに思いながら一路自宅を目指すのであった。

記　管理人北脇

年末小武川組会　一人一言

●今度は連泊したいと思います！よろしくでーす！（オガタ）

●原点回帰の寒中星空宴会は、水が凍るのを横目にホットワインでしのげました！銀杏は割ってから回します！（サンペイ）

●１０年ぶり位の冷え込み、油断していたので何もかも凍りました。小屋無し冬宴会も久し振り、焚き火がいじり放題なのでこれも良し。（地下鉄）

●今年はストーブ小屋で宴会できる！（２０１９年は建設だけ）と、思っていたのにコロナめ～！しかし、年の瀬に組長始め組員の方々に元気でお会いできたので良かったです。２０２１年もどうなるやら未だ見当のつかない世の中ですが、皆さん元気で組会できたらいいなと思います。本年もよろしくお願いします。（半蔵）

●コロナ渦の中で久々の星空の下での焚き火宴会でしたね（笑）。三瓶コックや半蔵さんの繰り出す料理をいただきながら、厳などの美味しい日本酒も堪能しました。来年の年末は密な宴会が出来ればと願っています。（ひらりん）

●いや～、久々の極寒野宿宴会でした！ふと気づくと、１１月の組会と面子がほぼ同じでした・・。（ゴ三浦）

●今回は商品納入という重要な任務を兼ねていました。（村松岡）

●ドカシー小屋が無くても、焚火があればなんとかなるものですねぇ。楽しくって呑み過ぎました！（カバ）

編集後記

[redacted]ノリノリで宴会つまみ作ってますゴ三浦[redacted]トランポ・エブリィターボ買いましたの型[redacted]1月23日本日たん生日、ひろみんです組長[redacted]なっちゃってSP高っ払い[redacted]ろろ尻になります。内緒でまんＸＬＸ手にくれ（ゴ）